



しみんの広場

CITIZEN'S PLAZA

もくじ

- 広報サポーターだより……………2ページ
- 免々田川 あつみ菜の花・桜まつり……………3ページ
- 地域の話題（加治区自治会）……………4ページ
- 市民活動を応援するページ……………5ページ



広報サポーターだより

郷土を学び、郷土を愛す心を広める

「大草の歴史と文化を学ぶ会」

こんにちは。広報サポーターの喜田恵子です。田原市内には、地域で活躍するさまざまな団体があります。今回は、大草校区の歴史を、地域の方や子どもたちに語り継ごうと活動している「大草の歴史と文化を学ぶ会」をご紹介します。



喜田恵子

歴史を守りたい

大草の歴史と文化を学ぶ会を立ち上げたのは、大草町にお住まいの太田良治さん、富田秀穂さん、横田弘道さん、藤原喜郎さんの4名です。発足のきっかけは、一色七郎を弔うために戸田宗光がかつて大草に建てた宝幢寺跡の保存。一色七郎とは、応仁の乱に参戦し晩年を大草で過ごした室町時代の武将です。「宝幢寺は昭和29年に廃寺に。自分たちが覚えていく最後の世代なので、地域の歴史を子どもたちに伝えていかなければ」と太田さんたちは思ったそうです。

※1481年ごろ建てられたが廃寺となり、現在は一色七郎墓跡の碑が建っています。

地元愛にあふれた活動

学ぶ会の皆さんは、「大草校区の歴史を子どもたちに語り継ぎたい」「地元を大事にする気持ちで、人を大事にする気持ちでつながってほしい」という思いで活動されています。これまで、いづれも大草にある物作古窯や宝幢寺跡の井戸、一色七郎墓跡の整備などを手がけてきました。また、歴史・文化を会員が学ぶだけでなく、地域住民や小学校の児童や保護者にも「ふれあい集会」を通して広めています。

主な活動内容

- 大草の歴史や文化的な良さを、地域の方や子どもたちに伝える活動
- 史跡の整備・保存活動
- 会員相互の意識の向上を図る活動



● 研修会 (H22年10月)



● 半日研修会 (H22年7月)



● 役員会 (H23年1月)



● 1日研修会 (H22年11月)



▲平成17年の学ぶ会の発足時は33名でしたが、現在では56名もの会員に。写真前列左から役員員の藤原喜郎さん、松本紀久江さん、太田良治さん、横田弘道さん、後列左から山田恵美子さん、寺田和幸さん、富田秀穂さん



●きれいに整備された宝幢寺井戸の周辺